

倉掛新聞

〈発行所〉
倉掛自治連合会
井原市井原町倉掛
会長／片岡宏文
〈編集〉
倉掛自治連合会
倉掛少年団育成会
消防井原分団第3部

100点を展示

第5回倉掛文化祭



展示作品などを見ながら談笑する人たち
ちつとえぐる・12月10日

住民交流の促進を図ろう
と第5回倉掛文化祭(倉掛自治連合会主催)がつどえらるで12月9日から2日間の日程で開かれた。

館内には個人の趣味作品をはじめ、少年団やソフトボール同好会といった団体活動を紹介する写真や珍品など約100点を展示。サロン役員による飲物サービスも行われ、多くの見学者で賑わった。

今回の展示物の目玉は、算額・山田方谷の書(4歳のときの手形入り)・小田川堤桜植樹の出発点となった古い写真など、郷土足次山神社が所有する約10点。算額は和算(日本独自の

《出品一覧》

※敬称略

- | | | |
|-----------|-------|-------------|
| 濱田 好宏 | 18-1組 | 陶芸・焼湯のみ |
| 濱田 典子 | 18-1組 | 手芸・バッチワークほか |
| 三宅 勝 | 9 組 | 木彫・鶴 |
| 三宅紀美子 | 9 組 | きり絵・桜咲く |
| 山岡八重子 | 8 組 | 陶芸・俳句ほか |
| 柳本 康江 | 6 組 | 書道・ながめつる |
| 丸山 節子 | 18-1組 | 洋裁・スーツ |
| 片岡 宏文 | 14 組 | 標本・井原の蝶 |
| 片岡 文子 | 14 組 | 花・ハギンクバスケッ |
| 佐能 直子 | 13-3組 | ハーバリウム |
| 渡辺 公恵 | 15-1組 | 水彩画・かぶらほか |
| 山岡 邦夫 | 7 組 | 短尺・俳句 |
| 山岡 千尋 | 7 組 | 書道他 |
| 山岡 朗子 | 7 組 | バッチワーク② |
| 西山麗乃亜 | 13-1組 | 折りづる |
| 西山 麗音 | 13-1組 | こま(折り紙) |
| 西山 加菜 | 13-1組 | 掛け時計コレクション |
| 梶谷美奈子 | 18-3組 | ブザー・ブドフワー |
| 村上 博美 | 5-2組 | 珍品・独楽 |
| 片岡 秀憲 | 17 組 | 写真② |
| 小林 和幸 | 13-1組 | 木彫② |
| 渡辺 元子 | 4 組 | 書道・般若心経 |
| 広井富貴子 | 14 組 | 着物リメイク |
| 寺内知久子 | 1 組 | 写真・ふる里 |
| 西山 英子 | 13-1組 | 木目込み |
| 川相 良子 | 5-2組 | 写真・ようこそ… |
| 実森 澄子 | 5-2組 | バッチワーク② |
| 渡辺 研一 | 4 組 | 2017倉掛写真集 |
| 倉掛山岳同好会 | | 写真集・写真額 |
| 倉掛ソフト同好会 | | 写真集・写真額 |
| 消防団第3部 | | 写真・賞状ほか |
| 倉掛パソコンクラブ | | 写真&作品集ほか |
| 倉掛自治連合会 | | 賞状&倉掛新聞ほか |
| つどえ〜る | | つどえ〜る通信 |
| 佐藤 敏弘 | 16 組 | 写真② |
| 佐藤美弥子 | 16 組 | 写真② |
| 郷社足次山神社 | | 算額&書&写真 |
| 田原耕太郎 | 13-1組 | 額・備中神楽ほか |
| サロンあすは | | 写真・年間活動 |
| 倉掛少年団 | | 陶芸・写真ほか |
| 遠藤 生三 | 8 組 | 木彫・良寛立像 |
| 遠藤早知子 | 8 組 | 盆・しゃくやく |
| 森山 芳子 | 13-2組 | 3Dアート |
| 小川 晃平 | 1 組 | 新体操優勝写真ほか |
| 小川 恭平 | 1 組 | 新体操優勝写真ほか |
| 山本 勝己 | 13-1組 | 備前焼・〇△□ |
| 片岡 典子 | 17 組 | 絵画・時メモトリ |
| 増成 容子 | 14 組 | トランプ・Xmas |
| 山岡 弘幸 | 7 組 | グレ魚拓1匹長寸 |
| 山岡 節子 | 15-1組 | 手芸 |
| 朝原 久子 | 17 組 | ボールペン習字 |
| 丸山 敏美 | 18-2組 | 珍品・青函海底石 |
| 細羽 正敏 | 5-2組 | ビーズ絵 |
| 藤原 朱実 | 18-1組 | ハーバリウムほか |
| 関戸智津子 | 4 組 | ハギンクバスケッほか |
| 西村 亮子 | 2 組 | 着物リメイク |
| 藤井 純子 | 18-2組 | 着物リメイク |
| 若林恵美子 | 2 組 | 煎茶取込盆ほか |
| 大西 博美 | 16 組 | 日本画② |
| 高田 淳子 | 8 組 | 懐かしの人々 |
| 細羽 啓子 | 5-2組 | ハギンクバスケッ |
| 妹尾 文彦 | 3 組 | 水墨画・魚 |
| 妹尾 嘉大 | 3 組 | 色紙額・書 |
| 渡辺 悦巳 | 15-1組 | 生け花 |
| 松井千鶴子 | 福 | 屋生け花 |
| 妹尾 紀子 | 3 組 | 生け花 |
| 戸井 淑恵 | 17 組 | 絵手紙② |



数学)問題が解けた記念に神社等へ奉納した絵馬で、岡山県内には15面現存してあり、うち2面が足次山神社にある。会場を訪れた人たちは「珍しいものですね」と足を止め、古い板に描かれた図形や文面を興味深そうに見つめていた。2日目は健康チェックと消火栓の説明会。井原分団第3部の瀬藤慎二部長らは「消火栓は初期消火

に有効」と前置きし、歩道の消火栓と器具箱の蓋を開けて、ホース・筒先・ハンドルの使用方法について説明した。午後4時に倉掛自治連合会の片岡宏文会長が「皆様方のお陰で充実した文化祭を開催できました。このイベントが長く続くことを願っています。有り難うございました」と謝辞を述べ、閉幕した。次回開催は2019年の予定。

二胡奏者を招く

サロンあすはクリスマス会



サロンあすはクリスマス会がつどえぐるで12月3日、会員ら40人が参加して開かれた。細羽正敏民生児童委員の開会挨拶に続いて、二胡奏者の渡辺氏・藤岡氏・土屋氏が「桃源郷」「宵待草」「ふるさと」「見上げてごらん夜の星を」「大地恋歌」や、クリスマスソングなどを演奏。楽器の説明も



行われた。後半は役員が扮したサン

下町でまちづくりイベント

アートループ商店街
1月13日〜14日開催

「いばらアートループ商店街」(岡山県及びアート地域づくり実践講座実行委員会主催)が2018年1月13日(土)〜14日(日)の2日間、井原町下町を舞台に開催される。このイベントは、作品展示やパフォーマンス、ワークショップなど多彩。時代の移り変わりも体感できる。壁画や空き家の活用、地元住民とのふれあいや連携によるまちづくり効果に、内外から期待の声が高まっている。

親子で資源回収 地元住民ら協力

倉掛少年団

倉掛少年団秋季資源回収が11月19日、団員と育成会員ら約40人が参加して行われた。午前8時にJ.A岡山西駐車場へ集合した団員は、渡辺大輔育成会長から注意を聞き、午前8時30分よりトラック6台で玄関先などへ出された古新聞や古雑誌、ビン類や缶類を回収。荷台が満杯になると集積所へ戻り、業者のコンテナやパッカー車へ積み替えた。今回は細羽正敏民生児童委員らの協力もあり、午前11時ごろにすべての作業を終了した。

32年間「火の用心」

少年団防火クラブ



「サンマを焼いても家焼くな」

倉掛少年団防火クラブの発式が11月9日、つどえ〜るで行われた。集まった約50人を前に育成会の渡辺大輔会長が、「きょうから15日まで全国火災予防運動の期間。倉掛少年団は2日間、防火パト

ロールを実施します。大きな声で頑張りましょう」と挨拶。来賓の井原小学校の伊藤

渡辺大輔会長が「きょうは低学年の児童も加わり賑やかに開かれた。開会にあたって育成会の

倉掛少年団クリスマス会が井原公民館で12月3日、

倉掛少年団クリスマス会

出し物で盛り上げ

しっかり楽しんでください」と挨拶。キャンドルサーピスに続いてビンゴゲームや2人羽織など、学年別の出し物はそれぞれに愉快でユニーク。育成会員



最後に子どもたちへ素敵なプレゼントがあり、参加全員がニコニコ顔で閉会した。

続いて倉掛自治連合会の谷和政副会長は「この防火クラブのパトロールは昭和61年に始まり今年で32回目となります。先輩たちに負けないよう頑張ってください」。井原分団の竹内誠本部長は「外は暗いので、周囲に気を付け

て安全なパトロールを行ってください」と、それぞれ団員を激励した。このあと少年団員と育成会員は、拍子木を打ちながら全国統一防火標語「火の用心 ことばを形に 習慣に」などと呼び掛けた。翌10日は午後7時30分より倉掛の南部を巡回した。

行事予定

- 12/27 函 つどえ〜る仕事納め
- 1/ 1~2 郷社新年祈願祭
- 1/ 5 壺 つどえ〜る仕事始め
- 1/ 7 回 井原分団第3部試運転日
- 1/ 7 回 井原市成人式
- 1/ 7 回 つどえ〜る写真コンテスト 作品展示最終日 (18:00迄)
- 1/13 国 資源の日 7:30~9:00 市 古紙古着・廃食油回収
- 1/13 国 いばらアートループ商店街 井原町下町 (1/13~14)
- 1/20 国 人権が尊重されるまちづくりの集い (芳井生涯学習センター)
- 1/20 国 倉掛自治連合会 役員会&防犯パトロール
- 1/21 回 井原市消防出初式
- 1/27~28 生涯学習の集い・まなびフェスタ in いばら (アクティブ)
- 2/ 3~4 郷社厄除け祈願祭
- 2/ 4 回 井原分団第3部試運転日

※倉掛パソコンクラブ (つどえ〜る) 土曜日13:30~ 日曜日9:30~
※つどえ〜るカフェ (祝祭日は休み) 金曜日&日曜日10:00~15:00

倉掛ほっと情報

■郷社新年祈願祭&厄除け祈願祭

郷社足次山神社が年末年始行事の日程を次のとおり決めた。厄除け祈願祭は事前に川相肇総代長 (62-5626) へ申込む。1件3,000円。名前入り木札は当日授布し代理可。欠席者には後日届ける。
越年祈願祭: 12月31日 23:45~0:30
新年祈願祭: 1月1日 9:00~15:00
1月2日 9:00~15:00
厄除け祈願祭: 2月3日~4日 9:00~12:00

■井原町球技大会 (井原公民館主催)

井原町球技大会 (グラウンドゴルフ) が井原小学校で11月5日、町内8地区から12チームが参加して熱戦を繰り広げた。結果、団体優勝は新町B、2位清迫、倉掛は健闘して3位。個人戦ジュニアの部で倉掛8組の田中瞭一君 (小6) が優勝した。



倉掛夏目地区の井原分団第3部消防団有志による千歳楽が10月22日、台風21号の影響で降りしきる雨の中を練り歩いた。

雨の鬼祭り

消防団有志 & 少年団



倉掛少年団みこしも郷社でお祓いを受けた後、関係者約60人は全員雨カッパを着て倉掛地内を一巡し、ともに心意気を示した。

つどえ〜る「井原自慢」を展示

写真コンテスト

第5回つどえ〜る写真コンテストの入賞作品が決まり、12月13日から展示が始まった。

このたびは47点の応募があり、その中から中世夢が

原 (美星町) で行われた刀鍛冶の実演を巧みにとらえた金澤洋平さん (芳井町) の「火花散る」が金賞に選ばれた。

つどえ〜るの関係者は「迫力に満ちたものや、ほのぼのとしたものなど、

3カ月間の体操 多くが体力向上

ぼっけえ体操

いきいき百歳体操と元氣アップ体操をセットで行い、健康的な生活に求めら

『井原自慢』のテーマに沿った多彩な作品が寄せられた。多くの皆さまにご来場いただいたきたい」と話している。1月7日まで。12月28日~1月4日は休館。
れる体力を身に付けようとして、包括支援センターの指導で始まったぼっけえ体操。つどえ〜るを会場に9月15日、第1回目が行われ、以後、毎週金曜日に15人から20人が参加。ワンタッチで取り外しができる重りを腕や足に付けての筋力運動効果もあって、多くの人たちも継続する。問い合わせは細羽正敏民生児童委員、又はつどえ〜る事務局へ。